

2018年4月1日～2021年3月31日まで 当院に入院・通院された65歳以上のBMI25以上の方及びご家族の方へ

「高齢肥満患者の現状把握と管理栄養士による栄養指導の効果に関する研究」へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学総合医療センター	栄養部	小田佳代子
研究分担者	川崎医科大学総合医療センター	栄養部	渡邊希
	川崎医科大学総合医療センター	栄養部	武元祥子
	川崎医科大学総合医療センター	栄養部	鈴木淑子
	川崎医科大学	総合内科学1	木村有紀子
	川崎医科大学総合医療センター	内科	川崎史子
	川崎医科大学	糖尿病・代謝・内分泌内科学	金藤秀明
	川崎医科大学	老年医学教室	杉本研
	川崎医療福祉大学	医療技術研究科	武政睦子

1. 研究の概要

高齢肥満患者の全体像を調査し、高齢肥満患者の特徴を明らかにします。また管理栄養士による栄養指導の介入効果について検証します。これにより、高齢肥満患者の食事摂取状況の問題点や課題を明確にし、高齢肥満患者の適正な栄養管理に繋がります。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2018年4月1日～2021年3月31日の間に川崎医科大学総合医療センターに入院・通院歴のある65歳以上のBMI25以上の方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2025年3月31日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院で入院・通院治療を受けられた方で、65歳以上BMI25以上の方について研究者が診療情報をもとに以下4)の項目について調査を行います。

4) 使用する情報の種類

調査項目(電子カルテより)

診療科、年齢、性別、身長、体重、BMI等、栄養指導の有無

血液検査値(TP Alb T-Cho LDL-C HDL-C TG UA HbA1c Glu

ALT AST -GTP UA等)

肥満症の診断基準に必須な健康障害の有無

(耐糖能障害 脂質異常症 高血圧 高尿酸血症・痛風 冠動脈疾患 脳梗塞：脳血栓症
非アルコール性脂肪性疾患 月経異常・不妊 閉塞性睡眠時無呼吸症候群(OSAS)・肥満低換
気症候群運動器疾患 肥満関連腎臓病等)

5) 外部への情報の提供

この研究に使用する情報は、以下の共同研究機関に提供させていただきます。提供の際、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し、提供させていただきます。

川崎医療福祉大学 医療技術研究科

6) 情報の保存及び二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学総合医療センター栄養部で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等(父母(親権者)、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人)を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2024年12月31日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

< 問い合わせ・連絡先 >

川崎医科大学総合医療センター 栄養部

氏名：小田佳代子

電話：086-225-2111 (内線 84501 8時30分～17時00分)

ファックス：086-232-8343

E-mail：k.oda1020@hp.kawasaki-m.ac.jp

< 研究組織 >

研究代表機関名 川崎医科大学総合医療センター

研究代表責任者 川崎医科大学総合医療センター 栄養部 小田佳代子

共同研究機関 川崎医療福祉大学 医療技術研究科 武政睦子

3. 資金と利益相反

本研究は、学内研究費を用いて行われる研究です。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。